

一般質問



専用アプリで読み取ると
議会議中継がご覧いただけます。

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針等について質問したり、説明や報告を求めたりするものです。

3月定例会では12人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問は次のとおりです。

詳細は次の方法によりご覧ください

◆インターネット議会中継

市議会の様子（生中継・録画放映）をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。

なお、会議録はインターネットでもご覧いただけます。

※3月定例会の会議録は6月に発行予定です。

- 問** 星宮地区の保護者から朝のスクールバスの乗車時間が早すぎる、との苦情があるが、早く出発することで何のメリットがあるのか。
- 答** 忍小学校では始業前の時間を利用して児童の体力づくりを目的に朝マラソンが行われており、それに合わせて運行している。
- 問** 星宮地区の出発は朝7時7分。小学1年生の子どもが食事をし、準備するのにどれくらい早く起きると考えているか。
- 答** 6時には起きないと間に合わないと考えている。
- 問** 子どもは朝6時に起きていてよいのである。宿題はどのようするのか。そのところを考えるとほしい。7歳の子どもが朝6時に起きるには、夜寝る時間をどう考えるか。
- 答** 個人個人の状況もあると思うが、夜9時頃には寝る必要があると考えている。
- 問** 忍小学校にバスが到着するのは何分か。
- 答** バスターミナルへの到着は7時27分で、そこから歩いて5分弱かかるため、学校へは7時半頃には到着していると考えている。
- 問** では学校の始業時間は何時からか。
- 答** 市内全小学校の始業時間は、8時から8時10分となっている。
- 問** 保護者より、これらを改善してほしいとの要望があった。その考えはあるか。
- 答** 教員の勤務時間も含め、朝の活動について今後縮小していく流れになると考える。その中で、登校時間についても検討していく。
- 【その他の質問】**
○行田市行財政集中改革プラン2022について



星宮地区の朝のスクールバス乗車時間について
高橋 弘行（市井 悠々）

- 15歳から39歳の思春期、若年成人世代（AYA世代）のがん患者に対する在宅療養を支援する制度がない中で、一部の自治体では独自の支援策を実施し始めている。
- 問** 本市において、現在在宅での療養支援が受けられる対象者は。
- 答** 介護保険制度における訪問介護、ベッドなどの福祉用具のレンタルサービスを利用できる方は、65歳以上の要介護認定等を受けた方のほか、40歳以上65歳未満でがん末期を含む16の特定疾病に該当し要介護認定等を受けた方である。
- 問** AYA世代の終末期がん患者に対し、在宅療養での経済的負担を軽減する支援等について、本市の現状はどうか。
- 答** 在宅療養生活を支援する制度は、現在のところはない。
- 問** 他市の状況把握は。
- 答** 県内では、さいたま市と加須市で在宅サービス利用料の一部を助成している。この支援の在り方については、引き続き国や県の動向を注視しつつ、先進自治体の取組を調査研究していく。
- 問** 現状、入院した場合、家族の面会も出来ない中で、がんに限らず、どのような状況においても、最善の治療で治してほしい、諦めず治療を続ける考えの方が多くは、望みがなく自宅で看取りたいと選択した場合、支援制度があれば心強いと考えるが、この支援について市長の考えはどうか。
- 答** できるだけ調査しながら、取り入れられることは取り入れていく。しかし、あくまでも全体的な状況を見ながら判断していきたい。



AYA世代の在宅介護療養生活支援
江川 直一（公明党）